

今月のテーマ

なぜ社会福祉協議会があるの？何をするとところ？？

葉山町には、福祉に関する行政機関がいくつかあります。

- 葉山町役場(☎046-876-1111)・・・福祉課や子ども育成課など、申請手続きや申請相談の窓口
- 葉山町保健センター(☎046-875-1275)・・・予防接種や母子保健など
- 鎌倉保健福祉事務所(☎0467-24-3900)・・・生活保護やアルコール依存症の相談など

これらの行政機関は、条例や制度、児童福祉法や生活保護法などの法律に基づいて、支援や援助をしてくれます。

しかし、ボランティアや地域の活動は、各個人の想いに基づき活動をされているので、それらの法律などが適用されることはありません。しかし、活動の取りまとめ役や情報を提供する係、ルールの標準化をする係などは必要になってきます。

そこで、民間団体である社会福祉協議会が、行政機関や地域の活動者、ボランティアなどの地域のまとめ役として都道府県と各市区町村に配置されています。

ボランティアという言葉は、もともとラテン語で自由意志を表す言葉でした。「ボランティアでやってあげるよ。」など無償を表す表現としても使われることが多いのですが本来は、自発的な活動を意味し、「その想いをかたち」にすることをお手伝いするのが、社会福祉協議会の役割の1つです。「困りごと」や「どこに相談したらいいのか分からない。」といった相談から、活動に関する「自分ならこんなことができるよ。」「こんな活動をしているよ。」などの想いを集めて、人と人を繋ぐ役割を社会福祉協議会が担います。

とっもビーチプロジェクト ～新しい活動団体の紹介～

第1回キックオフイベントが、5月12日(木)に行われました🏠📺

「バリアフリー」という言葉は、どうしても「車椅子」「障害」を思い浮かべる人が多いのが現状。そういう方たちも含めて、もっともっと広く「誰にとっも」「とっも良い日に」をコンセプトに「葉山町の誇れるビーチ」を「誰もが訪れやすい場所にしていく活動」です。

第1回目は葉山マリーナさんのご協力を得て、贅沢にもクルーザーをチャーターさせて頂き、海の上から葉山を楽しみました。

お手伝いを必要としている方や、ほとんどのことは一人で出来るけれど、ちょっとだけ手を貸して欲しいという方や、聴覚・視覚に障害があり部分的にお手伝いが必要な方、事情があって親子で離れて暮らしているお子さんたちなどと一緒に船上の1時間を過ごしました。船上ではもちろん、集合から乗船まで、また下船後も含めて、参加の皆さんもスタッフのみんなも笑顔が絶えない時間でした😊

あいにくの雨ではありましたが、あちらこちらから笑い声が上がり、新しい出会いが生まれ、新しい繋がりが、始まる瞬間でした💖🌟 By とっもビーチ 代表:Telacoya921 中尾さん

第2回 6月12日(日)11時～15時 一色海岸&玉蔵院「とっもアフリカン」

- ①磯観察とビーチコーミングと楽器作り 小学生以上どなたでも！
- ②アフリカのお話会 子ども向け！年長さん～小学生
- ③アフリカのお話会 大人向け！中学生以上
- ④アフリカンライブ 大人も子どももどなたでも！

美味しいお店やキッチンカー、アフリカの雑貨やいろんな国の雑貨など楽しいお店も並びます。とっもビーチに関する詳細はFacebookをご覧ください。右上のQRコードを読み取ってください。 ※本会職員もお手伝いスタッフとして参加しております。お気軽にお問合せください。



きかちゃん ～無事に心臓移植手術が終わりました～

きかちゃんの待機が半年を超え、ご心配の声も多くいただきましたが、日本時間の5月22日(日)午前3時半ごろ、ドナーが現れたとの連絡があり、22日19時ごろ移植手術が始まり、翌日午前3時ごろに無事終了いたしました。

まだ経過観察中ですが、元気になって帰国されるのが楽しみです！ご協力をいただきました皆さま、どうもありがとうございました。

不登校・ひきこもりの家族会 葉山 ゆずり葉の会

6/14(火) 7/20(水) 家族会開催
10:00～不登校
13:30～ひきこもり
会場: 葉山町社協2階会議室

申込・問合せ
zushi.yuzurihanokai@gmail.com
https://yuzuriha.jimdosite.com/